The Women's News, Japan

This paper's aim is to promote peace and equality from the point of view of women.

本紙は女性の視点で平和と平等を推進します

女性ニューズ
The Women's News, Japan

発行所　全国婦人新聞社　〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-28宝幸西新宿ビル　電話　03-3343-1846㈹　FAX　03-3348-1890
月3回発行（10日、20日、30日）　振替口座 00150-7-172320
購読料　1年　6,930円（郵送料、消費税込み・前納）

自然の色と味を生かすうすくち
東 ヒガシマル醤油
うすくち醤油発祥の地▷兵庫県龍野市 ヒガシマル醤油株式会社

13日から施行

DV防止法 実効ある運用に向け

調査会が意見、要望を提出

暴力を振るう配偶者から被害者を守る、ドメスティックバイオレンス（DV）防止法が、13日から施行される。内閣府男女共同参画会議の下に設置された「女性に対する暴力に関する専門調査会」（以下、調査会）は、同法の円滑な施行に向け、関係省庁等の取組状況を調査、検討を重ね、整理した上で意見や都道府県、市町村に対する要請などをまとめた、『配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律』の円滑な施行について」を3日、男女共同参画会議に報告した。

「意見」では、①総論②配偶者暴力相談支援センター等③医療関係者による通報・情報提供④保護命令⑤職務関係者に対する研修⑥広報啓発の推進、の6項目に分け、項目ごとに、ヒアリングに基づく関係省庁の取組状況を紹介し（★印）、意見や地方公共団体に対する要請を記述している。

総論では、被害者の支援の基本は、当事者が問題解決の主体であり、周囲はそれを支援することを認識し、関係機関は、被害者の尊厳を尊重し、当事者の立場に立った取り組みを実施することを要請。

調査会は、同法は内閣府、警察庁、法務省、厚生労働省の共管であり、まず、国レベルでの連携を図ることや共通認識を持つ必要性を述べている。都道府県には、DV法で定められた、被害者の相談受付や一時保護に当たる「配偶者暴力相談支援センター」（02・4・1施行）の役割の重要性を述べ、支援センターの機能を果たす施設指定を早急に指定し、各種媒体で広く一般に広報することを要請。

★警視庁は、7月、全都道府県警察において、地方自治体や民間団体、弁護士、医師などの関係機関の情報交換、連携の強化を図るよう示達。

★厚生労働省は、一時保護の民間シェルターへの委託基準を策定、7月、官報に掲載。

通報・情報提供では、医療関係者は刑法の秘密漏示罪によって、患者のプライバシーは公表できない。しかし、DVには同法の規定が適用されないことや、DV法の趣旨について、内閣府、厚生労働省は、日本医師会など医療関係団体を通じて徹底することとしている。

被害者が、重大な危害を受ける恐れがあるときは、被害者の申立てによって地裁が、加害者に接近の禁止、住居からの退去命令を出し、被害者を保護する制度が新設された。

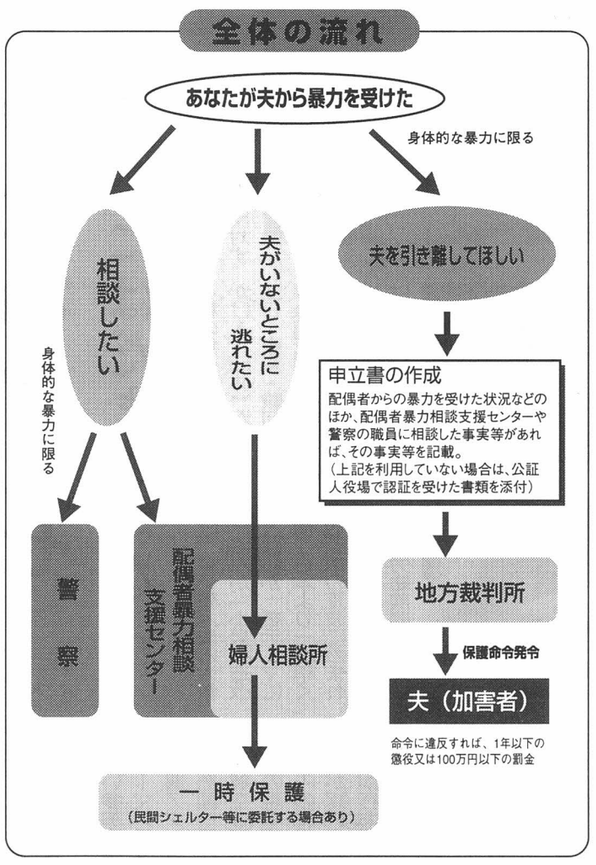
同法を円滑に進めるため、行政は司法と緊密な連携を図る。支援センター、警察は、地方裁判所との緊密な連携を図ることによって、裁判を迅速にし、また、各種手続きを関係者に周知徹底する。一方、裁判所に対する期待として、DV法の理解と迅速な裁判、裁判所内での被害者の安全確保を上げている。

★法務省は、管轄区内に公証人のいない法務局及び地方法務局の支局において、法務事務官宣誓供述書の認証を行わせるよう、法律20条の指定を施行日まで行う予定。

被害者の保護、捜査、裁判等職務上の関係者に対する研修は、最重要。対象は広く、責任ある立場の者は特に必要である。研修には地域差が生じないように、研修モデルプランを作成すること。講師には、被害者保護に携わる民間団体に依頼することも有効。講義のほかロールプレイ方式、ケーススタディなどを取り入れた実践的な研修も必要である。

最後に調査会は、今後のテーマとして、深く検討されないままになっている個別のテーマ、例えば、加害者プログラムや民間団体に対する援助のあり方等を、引き続き検討することの必要性を述べている。

女性団体もDV法について研究を重ねた



内閣府男女共同参画局作成「根絶!!夫からの暴力」より

お知らせ

「女性ニューズ」は、本号から文字が大きくなって、読みやすくなりました。

全国婦人新聞社

成立経過と概要

「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律」（DV防止法）は、「参議院共生社会に関する調査会」（共生調査会）の下に設置された超党派議員による「女性に対する暴力に関するプロジェクトチーム」（2000年4月設置、南野知恵子座長）が、法案を作成。今年、4月2日、議員立法として参議院に提出。4日に参議院本会議で可決、6日衆議院本会議で可決・成立するという超スピード審議が行われた。

同法は、被害者を守る方法として、①「配偶者暴力相談支援センター」を各都道府県に新設。一時保護、相談、情報の提供を行う。②通報制度。配偶者から暴力を受けている者を発見した者は、警察、配偶者暴力相談支援センターに通報するよう努める。通報を受けたものは適切な措置に務めなければならない。③保護命令。裁判所は、被害者の申立てによって、加害者に、6カ月間の接近禁止、家から2週間の退去するよう命令を出す事ができる。違反すれば100万円以下の罰金が科せられる。

海外通信

アメリカ・セントルイス ⑲

須田木綿子

ノースサイド・ストーリー

もう一つのアメリカ

今にして気づいたこと

この連載を始めて1年半がたつ。私は、今年3月にセントルイスを引きあげ、現在、東京の大学で教壇に立っている。当時の日記や記録などを読み返しながら、その時々の事柄や、自分の気持ちを出来る限り率直に再現しようと思っているが、時に、その場では気づかなかったことを発見、言いようのない思いにとらわれる。今回はその、「今にして気づいたこと」を記したい。

セントルイスでの私の「冒険」は、連載ではまだ始まったばかりだが、既に数々の「抵抗勢力」に出会った。当時私は、地域の実情や、それゆえに荒んでしまった人々を責めた。しかし最近、「何かを強力に推し進める力は、他のものを否定するエネルギーにもなる、人々はそのエネルギーに本能的に抵抗したのではないか」と思うようになった。

先日、著名な精神科医・中井久夫氏のエッセイを読んだ（『現代思想の冒険者たち』12号岩波書店）。中井氏は『ある目標を徹底的に追求するならば、その過程で生じる反作用によって、その過程が足止めを食らい、結局目標を達成できないであろう』というクラウゼヴィッツの言葉を引用し、彼が殲滅（せんめつ）戦思想の持ち主として知られているだけに、その言は『いっそうの重みを帯びている』と書いている。関連して中井氏は、料理のレシピをあげる。レシピは料理の材料と手順に関する最小限のことが書いてあり、料理人の技量や素材、調理施設が均一でなくても、一定の手続きを踏めば料理ができあがるように作られている。いわば、完璧な条件が整わないことを想定したプログラムである。『そこに折り合いがあり、妥協がある』。物事を進めるにも、矛盾を抱擁してのしなやかなやり方があるらしい。私は胸が痛くなった。

私は、セントルイスの貧しい地域を変えたいという夢を見、それを叶える境遇に出会えた。しかし、物事はスムーズに進まず、私はいっそうの努力と他者への説得を心掛け参加者を増やす、予算をとると言う点で成功した。しかし私には、貧しい地域の「矛盾」を「なぜ」と思うことはあっても、それを抱擁する余裕は、最後までなかったと思う。

今ならもっと違った方法で活動を進めたのだろうか。これからの「連載」は、「今の私」とセントルイスでの「私」との折り合いをつける術を探るものになるだろう。

アフリカの衣装をつけた地域の人

報復戦争だってテロだ

ついに、米英によるアフガニスタンへの報復攻撃が開始された。最新ハイテク兵器を使った空爆。相当数の民間人犠牲者が出ると予想される。

テロはいけないが軍事報復も暴力。空爆開始が伝えられた8日、緊急の抗議行動が日本中で行われた。アメリカ大使館前でリレートークを行った高校生。上野の水上音楽堂で急拠、アピールをしたアーティストたち……。川田悦子衆院議員は9日から議員会館前で座り込みに入った…。

こうした市民の声と間髪入れず「アメリカ支持」をいう政治家との温度差は、何だろう。（写真は5日昼、「女性の憲法年連絡会」が呼びかけ銀座デモ）

ニュースくりっぷ

◆米、アフガンを空爆　10月7日（日本時間8日）米、英はアフガニスタンへの空爆開始。タリバン政権の軍事拠点など、テロ組織壊滅をめざす「新たな戦争」と。

◆旧石器発掘ねつ造　7日、日本考古学協会年度大会で、東北旧石器文化研究所・藤村新一前理事長がねつ造を認めた遺跡は7道県42カ所にのぼると公表。遺跡自体が全部ねつ造もあり、教科書も書き換えられると。

◆テロ対策特措法案国会提出　政府は5日、同時多発テロに対する軍事行動を自衛隊が支援するための「テロ対策特別措置法案」とテロに備えて自衛隊と米軍関連施設を自衛隊が警備できる自衛隊法改正案を国会に提出。成立すれば戦後の安保政策の転換点に。

◆女子マラソン超高速時代　高橋尚子がベルリンマラソンで2時間20分の壁を破り世界最高をだした1週間後、ケニアのヌデレバが2時間18分台の新記録（シカゴマラソン）。

たんぽぽ

東京都多摩市立多摩中学の家庭科教師・根津公子さんが「指導力不足教員」のレッテルを貼られ「都教職員研修センター」送りされそうになっている（10月8日現在、判定中）▼根津さんは、長年八王子の中学で教えていたが、「自分で考えることのできる人間に」という教育を実践し、「日の丸・君が代」の強制にも批判的なため八王子市教委から処分（不当と現在裁判中）、昨年4月、多摩中に配転された▼多摩中では初めから校長らが、根津さんを困った教員という扱いで、小さな発言も問題にした。3学期の授業で、3年生は「男女共生」を学習、「慰安婦」問題を考えたのが逆鱗にふれたらしい。「男女共生を家庭科でやるなど指導要領から逸脱だ」と校長が言ったという。耳を疑うが、授業監視があいつぎ、ついに…▼6月に教育3法が通ったとき、指導力不足教員の免職という項目を、本当に怖いと思った。学級崩壊やセクハラ教師など〝困った教師〟の話が多いので、つい拍手してしまいそうだが、だれが「指導力不足」と判定するか。校長の意にそまぬ教員がやり玉にあげられ、物もいえぬ教育現場になるのではないか、と恐れていた。根津さんのことを聞き、危惧がそのまま現実になったと思った▼学校が、ますます物言えぬ、管理の場になりそうで恐ろしい。

3年B組 金八先生
10月11日スタート 木曜よる9時
初回は2時間スペシャル

3Bに2人の転校生がやってきた。だがその態度は硬く、
教室では波紋が広がっていく。
そんな折、金八の息子・幸作が悪性リンパ腫に…?
激しく動揺する金八だが、そのころ桜中学では、
さらに金八を苦しめる事態が待っていた…。
揺らぐ15歳たちとことん取り組む 金八先生第6シリーズ!

原作・脚本／小山内美江子
音楽：城之内ミサ　主題歌「まっすぐの唄」海援隊（ユニバーサルポリドール）
武田鉄矢／星野真里／小西美帆／山崎銀之丞　深江卓次／金田明夫／茅島成美／森田順平／鈴木正幸　佐野泰臣／長谷川哲夫／高畑淳子／木場勝己／吉行和子

（第3種郵便物認可）

女性連帯基金 学習会開催

「女性議員50%めざして 私たちの望む選挙制度」

参院選の比例代表制で、「非拘束名簿方式」が導入されました。7月に行われた19回参院選を見つめるなかで、「市民運動と地道に取り組まれてきた女性候補者たちは、大変不利なものとなってしまいました。

また、衆院選の「小選挙比例並立制」にも多くの問題があります。私たちの代表を選ぶ選挙制度が、十分な話し合いもないままに、次々変えられることを認めるわけにはいきません。『行動綱領』にも政府が取るべき選挙制度について、明確な方向が示されていないのです。

とあります。

そこで、7月の参院選、昨年の衆院選と補欠選挙を振り返り、私たちの望む選挙制度実現のために討論しましょう。その結果を国会や政党へ届けましょう。

【内容】

10月24（選挙運動と女性）清水澄子、11/21（政党と議員の選挙戦）、12/5（選挙と女性）船橋邦子、1～2月（2000年6月衆院選を戦って）山野田明子、2/20（小選挙区制と女性）松本惟子（弁護士）、3/27（比例代表選挙の経験から）中西珠子、各1:00～1:30

場所：女性連帯基金事務所（都営三田線、芝白金駅）

問い合わせ：☎03・5488・0505

みんなの声を寄せて！ 子どもの真の姿を国連へ

今回も報告書作成

人、大田英、高田公子、丸木政佐江は、日本の「第2回子どもの権利条約」市民・NGO報告書をつくる会に呼びかけ、子どもの現状を国連に届けたいあなたの声を待っています。

政府は、いま、「子どもの権利条約」に関する日本の子どもたちがどんな状況にあるかを国連に報告しています。5年前、政府は「日本の子どもは十分保護されており、何の問題もない」と報告を出しました。しかし、どうでしょう。「日本の子どもは十分保護されており、何の問題もない」と言う政府の方こそ、子どもたちの声を国連に届ける準備をしています。5年前、政府は「子どもの権利条約」の内容を知らせるパンフレットを作成しました。しかし、市民、NGOのカウンターレポートは、どれ一つ、子どもの声を聞いたものではなかったのです。

「子どもの権利条約」は、一つ一つ、子どもの権利を認めています。それは、1989年、年金制度が大きく改革される以前、国民年金が強制ではなく任意加入になった時、学生や主婦の年金問題（無年）も提起されていました。どうしてこれが問題になったのか、どこが問題なのか、どうすればよいのか、どこに問題があるのか、どこが変えられるのか、どこが変えられるのか、どこが変えられ

教科書採択の問題点を探る

●…男女平等教育をすすめる教育全国ネット…●

ジェンダーの視点から検討

教科書へ一貫した圧力
教師の教育実践に役立てる

ことしの夏は「つくる会」教科書の問題もあり、教科書問題への関心が高まった。7月杉並区役所をとり囲んだ「人間の鎖」。ゆかた姿の若い女性も加わって…

見た目は美しいが

「男女平等教育をすすめる教育全国ネットワーク」は、9月30日、今年度の学習交流集会を東京・渋谷で開き、「教科書採択をめぐる問題点　教科書でどんな力をつけるか」を話し合った。

今年は2002年度から使われる教科書の採択が行われたが、「新しい歴史教科書をつくる会」の歴史、公民教科書の採択が大問題となり、教科書への関心も高まった。こんな中で同ネットは新しく採択された教科書を、ジェンダーの視点から検討しようと会員たちがチームを組み、国語、歴史、公民、道徳、家庭の中学教科書を徹底検討、その中間まとめを発表した。

現場の意見排除

ひとつひとつの教科についてくわしく発表されたが、歴史については、「従軍慰安婦」の記述について全体的に後退している。「つくる会」の皇国史観にもとづく歴史、公民教科書はジェンダーの視点から見てもひどいが、なぜ今こうした教科書が登場したのか。経済不況のなか、国家主義的思想が高まっている風潮と、1955年の「憂うべき教科書」以来、教科書への、一貫した右からの圧力が強調された。

他の教科書については、後退面と前進面があるが、全体として編集、執筆者のジェンダーフリーの意識はまだうすい。カットや写真が多く、美しいが、内容はうすく軽くなっている、などがあげられた。

また、教科書を分析して、かなり良質の教科書を発見しても、採択に現場教師の意見が排除され、教育委員会で決めてしまう現在の採択のやり方では、むなしさを感じるという意見も多く出た。

今回の検討作業にたずさわった多くは、もう現役を卒業した元教師たち。「いま現場の教師はしめつけが激しく、声が上げにくいので…」というが、熱っぽく分析を発表するメンバーにも、現役の若い人が少ない状況は少々寂しかった。

同ネットワークは、教科書の検討をさらに進め、結果を印刷物にまとめたい。現場教師たちの教育実践に役立ててもらえれば、と言っている。

現場の意見排除

ひとつひとつの教科についてくわしく発表されたが、歴史については、「従軍慰安婦」の記述について全体的に後退している。「つくる会」の皇国史観にもとづく歴史、公民教科書はジェンダーの視点から見てもひどいが、なぜ今こうした教科書が登場したのか。経済不況のなか、国家主義的思想が高まっている風潮と、1955年の「憂うべき教科書」以来、教科書への、一貫した右からの圧力が強調された。

他の教科書については、後退面と前進面があるが、全体として編集、執筆者のジェンダーフリーの意識はまだうすい。カットや写真が多く、美しいが、内容はうすく軽

繰り返し訪れる孤独な時間
ポジティブに生きるとは…

ターン（日本映画）

10月13日全国ロードショー

観終わって、〝はぁ〜〟という、安堵のため息が漏れた。一度も中だるみのない、洗練された展開だった。

この映画の原作は、覆面作家としてデビューした北村薫の〝時と人〟3部作の2作目「ターン」。作家自身が、映像化は難しいと認めているこの作品の持つ、不思議なトーンをうまく生かしながら、見事なストーリーテリングを展開していったのは、『学校の怪談』『愛を乞うひと』の監督・平山秀幸。主人公・真希には、『東京上空いらっしゃいませ』『つぐみ』の牧瀬理穂が、ポジティブに生きていこうとする若い女性を、凛とした風情で演じている。

一定のリズムで刻まれていく銅版画〝メゾチント〟。真希は、27歳。やっと、町のギャラリーで作品を置いてもらえるようになったばかりの駆け出しの銅版画家だ。小学校教師の母と二人暮らしで、メゾチントに打ち込むかたわら、子どもたちに版画を教えていた。だが、6月のある日交通事故に遭ってから、毎日、物音ひとつしない世界でたった一人で暮らすことになった。事故に遭った午後2時15分になると、前日の同じ時間に戻ってしまうのだ。そんな非日常にありながら、真希は、繁華街へ買い物に出かけ、スーパーで食料を仕入れ、シャワーで雨を降らせて、孤独な時間をひたむきにすごしていた。そんな時、一本の電話がかかってきた。真希の作品を、ギャラリーで見て、自分のデザインする本の装丁に作品を使わせてほしいと言う泉洋平（中村勘太郎）という青年からだった…。泉は、12月の東京にいた。

この映画は、7月、韓国・富川で開かれた、第5回プチョン国際ファンタスティック映画祭で、最優秀監督賞を受賞。

上映時間1時間51分。牧山真智子プロデュース。10月13日（土）から、全国ワーナー・マイカル・シネマでロードショー。

エンジョイスパイス

世界のスパイス ▶379◀

フランス編

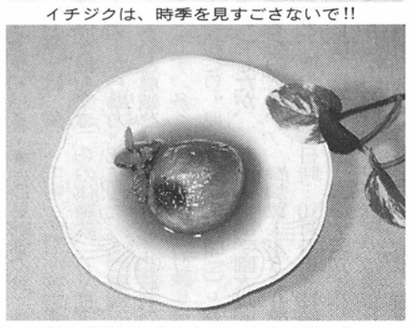
消化を促進　イマが旬のイチジク

イチジクのコンポート

イチジクは、今が旬。店頭に並ぶのは、短期間なので見逃さず、独特の香りと食感を味わいたいものです。そのまま食すほか、コンポート、ジャム、ケーキなどに使います。カルシウム、カリウムなどのミネラルも多く、食物繊維質なので、整腸作用もあり、肉料理の後に食べると消化を促進するといわれています。

今回のコンポートは、シナモン、クローブのホウルで、より甘い風味を出し、砂糖を一般より20㌘減らしました。香りをさらにマイルドにするためにカルダモンを合わせました。シロップに漬けて保存する時は、2日ほどでスパイスを取り除きます。

イチジクは、時季を見すごさないで!!



ほんのりピンクでおしゃれなデザート

材料（4〜6人分）

イチジク4〜6個、レモン汁½個分、シロップ（赤ワイン50㎤、レモン汁½個分、グラニュー糖80㌘、水100㎤）、スパイス（クローブ・ホウル2粒、シナモンスティック½本、カルダモン・パウダー小さじ½）、ミントの葉適宜

【作り方】

①イチジクは皮をむき、レモン汁をかけておく。

②鍋にシロップの材料、スパイスを入れ、煮立たせる。（イチジクを入れて、シロップがかぶる程度の鍋の大きさを選ぶ）。

③グラニュー糖が溶けたらイチジクを加え、約10分弱火で煮る。

④粗熱が取れたら、冷蔵庫でよく冷やす。器に盛り、ミントの葉を添える。

（資料提供・ライオン家庭科学研究所／料理指導・園田ヒロ子）

試写室

地域に根ざした食生活活動を募集

「地域に根ざした食生活推進委員会」は昨年3月、文部、厚生、農水省により策定された「食生活指針」を踏まえ、広く普及させるため、「地域に根ざした食生活推進コンクール2001」を行う。地域における健全な食生活実現への取り組み、地場産物の積極的な普及や活用事例、伝統的な地域の食文化を掘り起こして伝える活動などを募る。

募集は①食生活改善分野②教育分野③食品産業分野④農林漁業分野の4つの分野から選び、活動の概要を400字くらいにまとめたものと、300字くらいの詳しい説明、写真（あれば。電子媒体でもよい）等をつける。締切り10月31日㈬。優秀作品は、12月1、2日、新宿NSビルで行われる「地域が輝く　いきいき食生活フェア」で表彰される。

問い合わせ…農文協内「コンクール」事務局☎03・3585・1144、URL http//www.ruralnet.or.jp

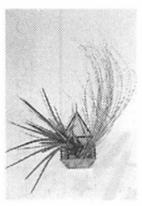
出かけてみませんか

10月

▼フランス王家3人の貴婦人の物語展　13日㈯〜11月18日㈰10時〜19時30分　伊勢丹美術館（伊勢丹新宿店新館8F）　ポンパドゥール夫人、マリー・アントワネット、皇妃ジュセフィーヌの足跡をたどり、ゆかりの深い絵画や陶磁器、家具等を展示　一般1100円、高大生800円、小中生500円※団体割引有　問合せ…同館☎03・3352・1111（大代表）

▼2001朱葉会秋季展　15日㈪〜21日㈰11時〜19時（最終日17時）　銀座アートギャラリー（銀座8丁目）　問合せ…同会事務所☎03・5340・4636

▼室内で楽しむガーデニング展



18日㈭〜30日㈫10時〜18時※水曜休館　東京ガス横浜ショールーム（JR・関内駅北口1分）　観葉植物・山野草盆栽・エアプランツなど実物展示ほか　無料　問合せ…同所☎045・262・1500

▼講談振興紅団じょあんライヴ（秋）　20日㈯19時　スペースじょあん（渋谷・道玄坂）　櫨蛙、電脳文化桃、なんだかんだ大川、立芸亭小太郎　無料（おひねり歓迎）　問合せ・予約…☎&FAX03・3464・7163

お塩のはなし ③

理想的な流下式塩田

塩は大きく分けて、地中から掘り出す岩塩、湖から採る湖塩、地中の鹹水（かんすい）から造る塩、そして海水からの製塩があります。

日本では岩塩がとれないので、海水から塩を採るしか方法はありませんでした。しかし、雨が多く湿度が高い風土だけに太陽の熱や風だけで海水を乾かし、塩の結晶をつくるのは困難で、濃い塩水（かん水）を釜に入れて煮詰め、塩をつくりました。

しかし、汐汲みは大変な重労働でした。16世紀になると土木工事技術の発達とあいまち、干潟の発達した遠浅海岸を堤防で囲み、海面より低いところに入浜式塩田をつくるようになりました。汐汲みの手間が省け、労働がはるかに軽減されました。雨が少なく、後背地に木が豊富にある瀬戸内地方に塩田が発達しました。

1953（昭和28）年ころから、入浜式を改良した流下式塩田が始まります。労働量は10分の1になり、生産量が増え、塩田の面積も減りますが、なによりこの方式はニガリを適度に減らし非常に質のいい、おいしく健康によい塩をつくることができました。

1971年まで、日本の塩は理想的なよい塩を生産していたのです。

自然塩運動の源流
伯方の塩
提供　伯方塩業株式会社
E-mail info@hakatanoshio.co.jp
http://www.hakatanoshio.co.jp

ほん

著者インタビュー　樋口恵子さん

名著中の老人像を読み解く

「盛年　老いてますます…」（学陽書房）

〈古今東西の名著の中に「老い」の姿を探し、その意味合いを読み解いた〉と「刊行案内」にある。

しかし、まあ、読み解いた23編の名著の多様なこと！『老人と海』『桜の園』『リア王』といった外国文学から、『こころ』『秀吉と利休』『ご存知・老人もの』『恍惚の人』と思うと、昔話の爺婆から長谷川町子の『いじわるばあさん』まで！

「この本、3度目の正直なの」と樋口さんはいう。もともとは、1978年に朝日新聞大阪本社版に週1度、半年間連載したもの。「高齢化」ページをつくった同紙の記者に、文学の中に見る老人像をとりあげ、コメントを書いてと頼まれた。

「『高齢化社会を考える女性の会』をたちあげたのはその4年後のことだけど、この頃から高齢者の問題に関心があったから、すぐ乗ったわ。幸い評判がよく、翌年PHPから『愛しきは老い』という名で単行本になり、結構売れたけど、絶版になっていました。でも、この本には愛着があり、本格的超高齢社会の今こそ読んでほしいと思っていました。出版が実現して本当にうれしい」

「もちろん今ならもう少し違う書き方をしたと思うものもあります。例えば、『欲望という名の電車』のブランチ。東電OL殺人事件とからめたでしょうね。高い能力を持つインテリが男社会に向き合い、疲れ、結果として性を売る…。オペラ作品がないけど、オペラに夢中の今なら『薔薇の騎士』あたりを入れたかもしれない」

結局、多少の加筆にとどめたなかで、新規に書き下ろしたのは『ガリバー旅行記』。小人国や大人国が有名なガリバー旅行記だが、第3編第10章で、不死の人間がいるラグナグ国が出てくる。国中で数千人の〝死なない人〟が生まれるという話に、ガリバーは有頂天になるが、ラグナグ人は冷たくいう。〝不死は不老ではない、老い衰えて死なない人間は不幸〟と。

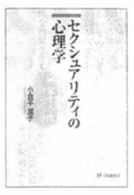
「1726年に、〝老害〟をズバリ書いたスウィフトは凄い人だと思うけど、でも、介護の問題は書いてないのよね。まあ、当時の男性の想像を越えた問題だったのでしょうね」

タイトルの『盛年』は元気盛んな年ごろの意。老いてますます盛んな時代に、古今の名作から老いを再考してほしいとの思いからと。（学陽書房　本体1600円）

樋口恵子　盛年　老いてますます…

「セクシュアリティの心理学」

小倉千加子著



これまで心理学はジェンダーを取り上げるばかりでセクシュアリティを取り上げてこなかったので、まずはジェンダーとセクシュアリティの混乱を整理し、セクシュアリティが現在どのように解明されているかを、内外の文献を紹介しながら論じたもの。学問的だが、読者に訴えておもしろい。

日本の摂食障害の治療の歴史は、男性医師による女性のセクシュアリティの「矯正」の歴史として始まったのだが、1979年には女性役割を受容することを「発達」と考える男性セラピスト批判が、女性から出された例が語られている。

また、性的指向が先天的かどうかについて、神経生理学と心理学の間で論争になっていることや、精子と卵子の発見、男女の体の違いがわかったことによって性別分業が定められていく過程も興味深い。

男性優位の医学などの世界で、古典的な性科学の言説がいまだ存在しているが、男・女という言葉も知らない野生児の場合、男女を区別する身体が形成されないという事実には、言説の重みも知らされる。

ジェンダーとセクシュアリティという言葉が発生して以来、あらゆる学問の分野にフェミニズムもからみ、アイデンティティを求めて論争が進められている最先端の状況が、よく見える。（陽）（有斐閣　本体1500円）

「食とジェンダー」

食の文化フォーラム18　竹井恵美子編

本書に収められた論考は、1999年度に行った「食の文化フォーラム」での講演を基礎にしたものだ。

第I部は、人類学・民俗学からみた男女の役割分業などを、ブッシュマンや台湾ヤミ族、韓国などの事例で紹介している。特に、ブッシュマンを対象としたフィールド調査では、狩猟は男性、採集や料理は女性という分業は、狩猟採集社会の伝統にはなかったとの指摘が、目を引く。

第II部では、現代の社会に見出される「つくられる性差」や意識を、嗜好、メディア、「男と料理」、女の体などに視点をあてて論じている。

おもしろかったのは、ここ30年間の男性と料理とのかかわり方の変遷だ。70年代の初めには、男が料理を公に語ることに恥や抵抗感がみられる。だが次第に男の料理も「趣味の料理」だけでなく「自立の料理」へと、必要に迫られる人々もふえ、90年代には家族の料理を担う「主夫」も登場。「主夫」体験者はいずれも、家事と職業は兼業でが結論、と述べている。

総括では夫婦茶碗の考察も興味深いが「必要に迫られて自らの意思で選択した行動には意識がついていく」とのまとめも納得できた。（陽）（ドメス出版　本体2800円）

「悔やむことも恥じることもなく」

甲野乙子著

京大・矢野教授セクハラ事件を告発した「サバイバー」の手記である。

サバイバー（生還者）とは、性暴力被害のなかを生き延び、無事生還したことで、被害者という言葉ではあらわせない、尊厳を込めた呼称といわれるが、この本を読むと、著者の甲野さん（仮名）がいかに長く悩み、今なお心の傷を抱え、癒しがいつくるか、まだわからない状況で、懸命に生きていることに胸が痛くなる。

セクハラの事実。告発を決断するまでの、ためらい、悩み。告発するまでの勇気が率直な言葉で書かれている。

矢野教授が、東南アジア研究では「一流」といわれる学者だけに、「矢野擁護論」の動きも多く、さらに矢野氏や、氏の配偶者が弁護士や著者らを逆告訴という特異な経過をたどった。矢野氏は告訴を取り下げざるをえず、著者たちは勝利する。が、著者はいまだに誰からも謝罪を受けておらず、仕事も私生活上も被害を受け、後遺症は長くつづいている。手記を書いた著者の勇気に感銘し、女性が性暴力を受けた苦しみとはどういうことか、男性たちにも読んでほしいと思う。

（枝）（解放出版社　本体1600円）